

- 1 開催日時 令和元年9月25日（水曜日）
開会 午後 1 時 25 分 閉会 午後 2 時 45 分

- 2 開催場所 備前市民センター 4階 講習室

- 3 会議区分 定例会

4 出席委員

議席番号	職 名	氏 名	出欠
1	委 員	高 橋 千亜紀	出
2	委 員	松 本 友 見	欠
3	委 員	永 島 英 夫	出
4	委 員	立 花 朗	出

5 出席者

職 名	氏 名	出欠
教育長	奥田 泰彦	出
教育部長	田原 義大	出
教育振興課長	大岩 伸喜	出
学校教育課長	朝倉 健	出
文化振興課長	横山 裕昭	出
幼児教育課長	波多野靖成	出
社会教育課長	竹林 幸作	出

- 6 付議事件 議案等付議事項のとおり

- 7 会議状況 議事録のとおり
傍聴人 なし 非公開 あり

- 8 署名委員 3番 永 島 英 夫

- 9 書 記 教育振興課総務計画係長 行正 英仁
教育振興課総務計画係 草加 成章

- 10 その他 次回開催日時・場所
日時 令和元年10月30日（水曜日）午後1時30分 開会
場所 備前市市民センター 4階 講習室

議案等付議事項

区 分	案 件 名
議案第29号	教科用図書採択の変更について
報告第1号	備前市埋蔵文化財管理センター専門研究員の委嘱について
報告第2号	岡山県備前テニスセンターの利用料金を定める規則の一部を改正する規則の制定について

午後 1 時 25 分 開会

教育長 少し早いですが、始めたいと思います。本日は松本委員が都合により欠席でございます。委員の皆様には、令和元年9月教育委員会会議 定例会にご出席いただきありがとうございます。ただ今から定例会を開会いたします。委員の出席は、4名であります。定足数に達しておりますので、令和元年9月備前市教育委員会会議 定例会を開会いたします。

議事に入る前に、8月定例会以降の教育行政の概要、教育長の政務について報告いたします。

8月29日、定例校長会を開催いたしました。2学期を迎えるにあたって、各学校の取組の参考としてほしいことを中心に、福井県で従前から取り組んでいる学校文化や学校運営について紹介いたしました。

8月30日、図書館整備基本構想策定委員会を開催いたしました。市民意識調査とともに実施した、図書館整備に関するアンケート調査について分析するとともに、基本構想策定に向けて、今後検討すべき項目について協議いたしました。

8月31日、日生運動公園体育館で開催された、備前・和気剣道大会へ出席いたしました。市内外から大勢の小中学生、及び高校一般の部もあり熱戦を繰り広げていました。

同日、熊沢蕃山先生を偲ぶ会に参加いたしました。高梁市教育委員会の田村啓介先生から「山田方谷と熊沢蕃山」と題して講演があり、山田方谷の生涯と業績を通して熊沢蕃山について考えることができました。

9月1日、吉永B&G海洋センターグラウンドで開催された、備前市総合防災訓練に参加いたしま

した。土嚢を積み上げる訓練など、実践的で有意義な訓練となりました。

9月3日、備前市交通安全対策協議会へ参加いたしました。秋の交通安全県民運動実施計画及び「交通事故死0を目指す日」について協議いたしました。今年度のスローガンは、「思いやりゆとりは無事故へ つづく道」です。

9月4日、令和元年9月備前市議会が開会いたしました。一般質問では、主なものを取り上げると、図書館整備基本構想策定委員会における進捗状況について、給食調理場の再編整備について、中学校統廃合実施計画案について、待機児童対策について、スポーツ振興策について、日本遺産の活用について、未来の教室の構築について等の質問に答弁いたしました。

9月14日、夜間学び直し事業が日生中学校を会場にスタートいたしました。この事業は、義務教育を十分受けていない方に学び直しをしてもらったり、外国人労働者に日本語を習得してもらったりする講座です。登録者は、日本人1人、外国人10人（当日は6人出席）で、支援者は6人です。今後、毎月第2・4金曜日の18：30～教室を開く予定で、受講生も随時募集していきます。

9月16日、「森のようちえん」講演会に参加いたしました。子育てをきっかけに「森のようちえん」を運営している、鳥取県智頭町の西村早栄子氏の講演、長野県池田町の竹内教育長の「自然保育の理念と実践」の講演を聞きました。自然は最高の教育のフィールドであるという信念を貫き、体験重視の保育に取り組んで成果を挙げられていました。

以上で報告を終わります。

それでは、議事に入らせていただきます。

まず、1番の前回定例会会議録の承認ですが、令和元年8月定例会の会議録について、皆さんでお気づきの点はございませんか。

委員（発言なし）

教育長 ないようですので、令和元年8月定例会の会議録については承認することとします。

次に、2番の教育長報告のうち「生徒指導経過」等に関する部分は、会議規則第15条第4号及び第6号の規定に基づき、会議を公開することにより権利利害に影響を及ぼすおそれのある事項、教育行政の公正又は円滑な運営に支障を生ずるおそれのある事項として、また、4番 議案等付議事項のうち、議案第29号 教科用図書採択の変更については、会議規則第15条第6号の規定に基づき、会議を公開することにより教育行政の公正又は円滑な運営に著しい支障を生ずるおそれのある事項に該当するものとして、非公開とするよう発議します。

また、申し合わせにより、議案第29号 教科用図書採択の変更については、「生徒指導経過」等に関する部分に引き続き、審議いたします。

このことに賛成の委員は挙手願います。

委員（全員挙手）

教育長 全会一致により非公開と決定しました。

それでは、学校及び園の現状報告をいたします。

非公開該当部分の報告になりますので、非公開とします。

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・【 非公開審議 】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

教育長 次に、3番 会議録の署名委員の決定ですが、本日は松本委員が欠席されておりますので、3番の永島委員にお願いいたします。

次に、4番 議案等付議事項について審議を行います。

まず、報告第1号 備前市埋蔵文化財管理センター専門研究員の委嘱について、事務局から説明願います。

文化振興課長 議案書11ページをご覧ください。

報告第1号 備前市埋蔵文化財管理センター専門研究員の委嘱について、備前市埋蔵文化財管理センター設置条例第6条の規定に基づき、専門研究員を次のとおり委嘱することとしたので報告させていただきます。赤井夕希子さんにつきまして、現在、任期が平成31年4月1日から本年9月30日までとなっておりますので、継続として、令和元年10月1日から令和2年3月31日までとなります。

また、もう1名、平成31年4月1日から来年3月末までの任期となっております石川圭子さんにつきましては、都合により9月末をもってやめられることとなりましたので報告します。

教育長 報告第1号の説明が終わりました。何か質問はありますか。

委員（発言なし）

教育長 次に、報告第2号 岡山県備前テニスセンターの利用料金を定める規則の一部を改正する規則の制定について、事務局から説明願います。

社会教育課長 別冊の報告第2号をご覧ください。

岡山県備前テニスセンターの利用料金を定める規則について、10月1日からの消費税率の引き上げに伴い、利用料金の改正を行うので報告いたします。

内容としまして、岡山県が定めている備前テニスセンター条例の範囲内において、市において

規則で定めることとなっている利用料金を改正するものです。参考資料として、表示が小さくて申し訳ございませんが、改正内容を添付させていただいています。

また附則として、令和元年10月1日から施行することとしています。以上でございます。

教育長 報告第2号の説明が終わりました。委員の皆様で何か質問はありますか。

委員（発言なし）

教育長 次に、5番 次回の教育委員会会議の決定ですが、事務局案を説明願います。

教育振興課長 10月の定例会につきましては、10月30日水曜日、午後1時30分から市民センターで開催することを提案いたします。

また、11月定例会につきましては、11月26日火曜日、午後1時30分から市民センターで開催することを提案します。

教育長 それでは、次回定例会は10月30日水曜日、午後1時30分からということで、いかがでしょうか。

委員（異議なし）

教育長 それでは、次回教育委員会会議 定例会は10月30日水曜日、午後1時30分から市民センターで開催いたします。また、11月定例会は11月26日火曜日の予定とし、会場は市民センターで行いたいと思います。

次に、10月行事予定及び10月共催・後援一覧が事務局より提出されています。14ページから15ページです。委員の皆さんで何か質問はありませんか。

委員（発言なし）

教育長 ないようですので、その他で、資料が配布されておりますので、順を追って資料の説明をお願いします。

社会教育課長 市民意識調査と併せて実施いたしました「図書館利用等に関する市民アンケート」の結果について配布させていただいています。

アンケートの対象は無作為抽出による18才以上の市民1,500人で、そのうち3割に相当する450人から回答をいただいています。

主な内容について簡単にご説明させていただきます。

まず、アンケートの集計状況ですが、1ページは、1、2は年齢、お住まい、3に市内図書館の利用ですが、「利用している 約3割、利用していない 約7割」となっています。

2ページ、4に利用する図書館、5に利用目的として図書の貸出、読書、仕事・勉強などとなっています。6が利用しない理由で、アクセス、開館時間、他自治体図書館の利用などとなっていま

す。

3ページ、7が必要なサービス・機能として、蔵書充実、開館時間、その他サービス面での充実などとなっています。また、ハード面では、カフェ・ラウンジ、駐車場、学習室・閲覧室、その他各種コーナーの設置などとなっています。

4ページ、8が図書の充実として趣味実用書、小説・語学、旅行・地図、児童書・絵本などとなっています。

最後に9.本館の整備として、1番目、新図書館の建設 94件（21%）、2番目、現図書館の充実（増改築等含む）、3番目、現在のまま 109件（24%）となっています。

5ページ以降は意見記載について掲載しています。5ページから8ページまでが、それぞれの間に対しての意見となっています。また、9ページから15ページまでが自由意見の内容となっています。

一つ一つは紹介できませんが、整備関係として「賛成、反対、可能なら整備を、何らかの整備を」といった意見、運営関係として「内容の充実、サービスの充実」など、さまざまな意見が寄せられていますのでご参照いただければと思います。

最後に参考として今回のアンケート調査票を添付しております。

以上簡単ですが、アンケート結果について報告させていただきます。今後、こうした意見を踏まえまして、図書館の整備及び運営について検討を進めていきたいと考えております。

教育長 図書館アンケートの結果について、委員の皆様で何かお聞きになりたいことはありますか。

委員 4ページで、新図書館の建設という意見が思っていたより少ない。

社会教育課長 思ったより少ない結果です。駐車場の問題とか、施設が狭い、雰囲気暗いという意見がかなりありましたので、既存施設の充実、増改築を望むという意見が多いのかなと受け止めています。

教育長 新図書館建設という意見が一番多いのかなと思っておりましたが、結果はこのとおりで、どういう図書館があったら良いのかということで、そのためには新築が良いのか、既存の図書館を整備したら目的を達成するのか、今後いろいろな人たち、教育委員さんはもちろん、多くの意見を聞きながら、最終的にどういう図書館を整備していくかということについて決めていきたい。アンケート結果をじっくり読んでいただいて、市民はこういう考えを持っているということを知っていただきたいと思います。

教育長 ほかにありますか。

委員（発言なし）

教育長 では次、お願いします。

社会教育課長 先月の教育委員会議でもお知らせさせていただいておりますスポーツイベントについて、チラシをお配りさせていただいています。

10月14日に総合運動公園にて開催の「備前市民スポーツフェスティバル」、また、青いチラシは10月5日に浜山運動公園野球場にて開催の「ベースボールフェスタin備前」をそれぞれ予定としていますので改めてご案内させていただきます。元プロ野球の選手3名を招いて、小・中学生の野球教室を中心に、その他トークショーなども予定しております。ぜひご来場いただければと思います。

教育長 ご都合がつけば、ご来場いただきたいと思います。

では、ほかの案件をお願いします。

教育部長 お手元に備前市立中学校再編整備実施計画（案）と（案）に係る説明会の開催についての資料を配布しております。

先般よりご審議いただいております備前市立中学校再編整備実施計画（案）につきまして、さきほどの議会において計画案の説明をさせていただき、その後三石中学校区、吉永中学校区、伊里中学校区、日生中学校区と、以前に意見交換会を行った地域で再度計画案の説明に回らせていただきます。

計画案につきましては、先般配布してご審議いただいたものと同等のものがございます。若干の字句の修正、③備前中学校の項目立て、④教育環境についての考え方、中学校教育についての充実等について、若干項目を分けて記載したり、追加したりしております。大まかな三石中学校と吉永中学校を統合するという考え方については同じでございます。計画案の説明は、この計画案と資料の別表で説明をする予定にしております。以上でございます。

教育長 議会に報告して、明日から三石中学校区を皮切りに、吉永、伊里、日生と、説明会にまいりたいと思っております。新聞報道もありましたが、それぞれの委員さんのお住まいの地区で、何か反響はありましたか。

委員 急にまた新聞に掲載されたということで、少し反応がありました。

私の方では、最終決定ではないということでお話をしていますが、今の説明の中で、議会へ再編整備の実施計画案を報告したとお聞きしましたが、議会の反応はどうでしたか。

教育長 全員協議会で報告をさせていただきました。

議会では、計画の中身より、手続き論が最初ありました。こちらとしては、厚生文教委員長に

も議長にも相談をさせていただいた上で、議会運営委員会に諮っていただき、そこで決定をして、手続きを踏んだうえで開催したつもりでしたが、そういう手続きに関するやり取りがありました。計画の中身については、議員さんからあまり意見はなく、ただ、通学方法の質問などの細かいことの意見がありまして、全員協議会は終わりました。

その後の厚生文教委員会では、統合しない伊里中学校区、日生中学校区について、学区の枠を取り払うことはできないのか、より適正規模の学校に行きたい人はいるはずだ、という意見が出されました。三石中学校と吉永中学校が統合するということについては、異論のある議員さんもおられたかもしれませんが、声としては大きくはありませんでした。

委員 一般質問が出てくれば、新聞報道を抑えることはできないということですね。

教育部長 議会の全員協議会で案を説明しましたが、その時点で議会には情報が出たということで、一般質問をしないで下さいというわけにはいかない中で、やはり一般質問ができて、その中で報道の方につながったということです。ただ、教育委員会事務局としましては、議会への報告をしないで地元の説明に行くということはどうか、ということがあり、議会の方から外へ出たということであれば致し方ない、という考えであります。

そういった中で、議会の一般質問は2人の議員さんがされまして、市長の考え方や通学方法を問われて、これを新聞社が報道したということです。

委員 地区の住民としては、地元への説明会のあとで新聞が報道するのが筋ではないかという思いがある。決まったように出たので。

教育長 こちらとしては、説明会の日程を決めていたので、最初の説明会で新聞社が入ってその内容を報道するという形で公表することを望んでいたわけですが、部長が説明しましたように、議会に説明せずに地元説明会を開けばこれも変なことになるので、報道が入らない全員協議会で報告したわけです。ただ、こちらとしては議員さんに一般質問をしないようお願いはできないので。

委員 一般質問をしないで、とは言えないのですね。

教育長 言えません。ということで、こういう結果になったということです。

委員 今後、最終的にはどういうことになりますか。説明会を開いて意見を聞いて、教育委員会会議で承認する、最終的に議会で承認して決定するということですか。

教育長 最終は議会の議決です。こちらがいくら進めても、最終的に議会で否決されたら止まってしまいます。

教育部長 少し補足します。

備前市立中学校再編整備実施計画につきましては、教育委員会が決定します。ただ、それに伴う条例、令和4年3月に中学校を廃止する条例は、議会議決を要する項目です。また、それに伴う予算措置は議会の決定が必要になります。それができなければ、統合はできないということになります。計画を作るのは、あくまでも教育委員会です。

教育長 ほかの地域ではどうでしたか。

委員 吉永地域では、思ったほどなかったです。

委員 三石でも大体そういう方向でしかたないな、という雰囲気はあります。

委員 日生地域も今回はそんなにありません。前の時は結構反対の意見がありましたが、今回はそんなにありません。

教育長 どの地区からも意見交換会で意見をいただいていますので、その意見を基にこの実施計画案を作っていますので、この実施計画案を丁寧に説明して、市民の方々のご理解と今後のご協力をお願いしていきます。

委員 委員としては、各地区の説明会で出された意見、質問とその答えを、タイムリーに知りたいため、箇条書きでもいいですから、できるだけ早く知らせてほしいです。

教育部長 前は郵送でお知らせしたと思いますが、そういった形でお知らせします。

委員 郵送でなくてもいいですから、できるだけ早くお願いします。

教育長 では次、お願いします。

文化振興課長 お配りしている資料の「備前市の構成文化財」となっているものと伊里地区の「要望書」をご覧ください。

まず、熊沢蕃山についてですが、「備前市の構成文化財」の裏面、中ほどに「熊沢蕃山宅跡」という部分があります。「熊沢蕃山は、江戸時代初期の陽明学者である。^{いみな}諱は伯継、字は了介、師の中江藤樹を岡山藩主池田光政が高く評価していたことから、光政の側近となり、藩政に携わる。藩内の対立などから明暦3年備前寺口村に隠居し、その村はのちに「蕃山村」と名を変え、蕃山宅跡の残る地となっている。」というような人です。

熊沢蕃山記念館（仮称）については、今年度当初予算要求の説明の中でも触れておりましたが、今回の9月備前市議会定例会では、青山議員から「熊沢蕃山記念館（仮称）の方針と進捗状況について」一般質問がありました。市長は「今年生誕400年、来年が没後330年の節目に当たることから、現在、地元関係者と協議を重ね検討中であります。」と答弁されております。また、19日の厚生文教委員会でも教育委員会の方針を示してあげるべきではと数名の議員からご意見もあったところです。

この件につきまして経緯から申し上げますと、配布しておりますとおり、平成30年10月8日付で、教育長あてに伊里地区区長会 総区長 梶藤彦治 区長一同とまちづくり協議会会長 高木常孝 委員一同から要望書「熊沢蕃山先生記念館（仮称）」の整備について、が提出されています。内容は、伊里地区において熊沢蕃山記念館整備をしてほしい。整備に当たっては地区として主体的に関わりながら事業への協力をしていくというもので、この要望書は前後して市長、議長あてにも提出されています。

これを受け、当時の文化振興課長と社会教育課長だった私とで新見市大佐にある「山田方谷記念館」、高梁市の「中井地域市民センター」そして「武家屋敷旧埴原家」などの山田方谷関係の施設を視察しました。また、整備候補施設などの検討も行いました。

地元の方との意見交換を随時行い地区での検討状況や提案の聞き取りなどを行いながら、地域の方と話を詰めて、今後、こういった形にするか議論をしているところです。

内部では、整備の必要性、整備する場合のケース、単独施設として整備するのか、市の持っている施設を活用するのか、市以外の施設を活用するのか、展示内容など内部で検討しているところです。財源の確保や管理運営、公共施設の再編計画との整合性などについても慎重に考えていく必要があると思います。先日の厚生文教委員会でも「するしないにかかわらず早く地元に向性を伝えるべき」との意見もありました。

今後、またご協議いただくことになると思いますのでよろしくお願いいたします。

教育部長 補足で、先ほど担当課長から説明させていただきました熊沢蕃山記念館の整備要望についてですが、教育委員会事務局としましては、地域の宝を生かす、文化財を生かすという観点から、蕃山の顕彰については意義あるものと考えております。

また、日本遺産・文化財の活用、それを生かした地域の活性化につながるものであり、文化財の活用という点で、文化庁の意向にも沿うものとなっております。

今年度、保存活用地域計画の策定を行うこととしており、こういった内容も盛り込むことも検討していったらどうかと思っております。そのことにより国の支援等を受けられる可能性も出てくると考えております。

一方、新規の事業として取り組むには、財政的課題、財源の課題があります。財源をどこに求めていくか、そういったことが課題となってまいります。

公共施設の再編マネジメント計画を推進する中、類似の社会教育、文化施設もございます。こういった計画がある中、新規の施設の整備については慎重に検討しなければならないと考えております。

市長の思いは、地域の魅力を生かし、そこに住む人の誇りの醸成、地域活性化に繋げていくという方針をかねてから持っており、本件についても推進し応援したいという立場であります。

教育委員会事務局としては、ただ単に、歴史的資料を展示するのみの施設では、今までの資料館となんら変わりはないことから、さらに魅力あるものにできないかと考えております。もし建てるのであれば、教育施設としての機能を併せ持った施設として整備すべきと考えています。例えば、施設を利用し、子どもたちや一般の方々を対象とした論語学習、論語教室やイベントなど、地域の方々に先生になってもらって、持続可能な教室を定期的で開催していくなど、地域の方々にとっても生涯学習の実践の場となり、生きがいにつながるようなこともできれば、意味あるものになると考えております。ただ、その実施規模とか、財政的なこと、維持管理のこと、そういったことも十分考えていかねばならないということから、検討をしているところであります。

市長からは、今後、総合教育会議の議題として、熊沢蕃山記念館等について、教育委員の皆様のご意見もお伺いしたいとお聞きしておりますので、その時にはご審議をお願いしたいと思っておりますので、よろしく申し上げます。

教育長 伊里地区ではかなり盛り上がっていますが、市内の他の地区にはあまり浸透していないので、なじみが薄いかもかもしれません。ここで建設するとなれば市の施設となりますので、市民の理解が得られないといけないということで、教育委員さんにも蕃山のことを研究していただいて、この施設の必要性とか、他の施設との兼ね合いはどうか、ということを考えていただくことになると思っておりますので、よろしく願いいたします。

この件で、何かお尋ねになりたいことがありますか。

委員（発言なし）

教育長 では、またよろしく願いいたします。次、お願いします。

文化振興課長 まず、特別展「獅子十六面相」についてであります。9月28日から来年2月2日まで、前期と後期で展示替えをしながら開催します。

2017年度「きっと恋する六古窯—日本生まれ日本育ちのやきもの産地—」として備前焼が日本遺産の認定を受け、そのストーリーの構成文化財として「備前焼狛犬」も位置づけられています。今回は展示作品約60点を予定しております。全高1.5mの宇佐八幡宮（備前市指定）の宮獅子もその代表格ですが、経年劣化のため2017年度から2年かけて修理されました。その様子を復元に使ったスケールダウンモデルや写真パネルで紹介します。さらに未来に向けて、細工物を手掛ける今の陶工たちが現代に蘇らせるモダンな作品群も紹介します。また、配布資料の裏面にありますように関連イベントも開催しますので、ぜひご覧いただければと思います。

次に、Ceramic Art Bizen in 閑谷 2019につきましては、資料のとおり10月19日から22日にかけて開催します。19日・20日は備前焼まつりと合わせて行います。21日・22日は史跡内のみでの展示となります。

ご存じのとおり、日本遺産「近世日本の教育遺産群」の旧閑谷学校にもう一つの日本遺産「きつと恋する六古窯」の備前焼とコラボレーションさせています。伝統ある備前焼を移り変わる時代の変化に上手く順応させながらも新しい価値観を表現することで、今の時代ならではの魅力となり、今後の備前焼界を盛り上げていくことを目指しています。裏面のとおり「フラワーアレンジメント」「ウィッチフォードのガーデニングポット」などや「フードガーデン」も実地します。

次に、第10回岡山県こども備前焼作品展応募状況についてであります。

昨年度に比べて、小学校4・5・6年生の部、中学生の部で減少しておりますが、小学生3年生以下の部と高校生の部でそれぞれ増加しており合計911点となりました。昨日審査を行い、特別賞受賞作品は先ほどのまちなかこども備前焼作品展で展示します。10月1日から31日までの1か月間「第10回岡山県こども備前焼作品展」の特別賞受賞作品5部門の上位6作品を備前焼店のショーウインドウ等の一角に展示して、まちをギャラリーとして回遊していただくことを期待して行っています。以上でございます。

教育長 文化関係のイベントについて、何かお尋ねになりたいことがありますか。

委員 (発言なし)

教育長 気候も良くなりますのでお出かけください。では次、お願いします。

幼児教育課長 幼児教育課から2点連絡をいたします。

まず、今週、来週と園運動会では教育委員さんにはお世話になります。特に28日は天候が怪しいので、中止の場合は、7時から7時30分の間に決定しまして、私から連絡いたします。具体的には、28日は教育長と高橋委員、10月5日は永島委員、10月13日は立花委員となっておりますので、電話連絡をさせていただきます。その際、翌日の順延日のご都合をお聞きいたしますのでよろしく願いいたします。

次に、前回園訪問の反省会を開きましたが、その内容をまとめたものを配布いたします。来月には市全体の園要望をお受けする機会を設けております。その際の参考資料とする予定で、予算に反映できるものとできないものがありますが、可能なものは前向きに検討したいと思います。

教育長 運動会の話が出ましたので、教育委員さんには中学校の運動会に参加していただきましたが、何か感想がありましたらお願いします。

委員 吉永中に行きました。土山元教育長と一緒にでしたが、建物は良いと思いました。子どもも

良かったです。統合していい感じでやっていけるのではないかという感想を持ちました。

ただ、私も45年前に吉永中に8年間おりましたが、その時に運動場にあった汚い部室や使われていないトイレがそのままあります。何とか撤去するか、特に部室は汚いので、塗装するなどしてほしいです。また、プールも使っていないと思いますが、撤去しないのですか。

教育振興課長 トイレは撤去を考えています。プールは撤去の予定はありません。ただブロック塀は違法なので対応します。

委員 統合するので、そういう目で見ても、環境は良いという印象で帰りました。

委員 今朝、吉永小学校の運動会に行ってきました。退場と入場を同時に行う進行をして、改善というか、時間の短縮ができていました。子どもたちは元気で良かったです。

委員 9月7日に日生中の運動会に行きました。人数が少ない関係もあり、スムーズな進行ができていました。暑かったですが、暑さ対策が良くできていました。開会式の校長先生のあいさつのときは生徒が座って聞くとか、給水の時間をとるとかの対策をとっていました。星輝祭は体育の部と文化の部がありますが、体育の部の効率の高い進行、生徒の演技に感動しました。生徒たちの元気な姿を見ることができて良かったです。

教育長 ほかの案件で、連絡等ありましたらお願いします。

委員 (発言なし)

教育長 ないようですので、以上で9月の教育委員会会議 定例会を閉会します。

午後 2 時 45 分 閉会

備前市教育委員会会議規則第16条第2項の規定により、下記に署名する。

会議録署名委員 教育長

委 員